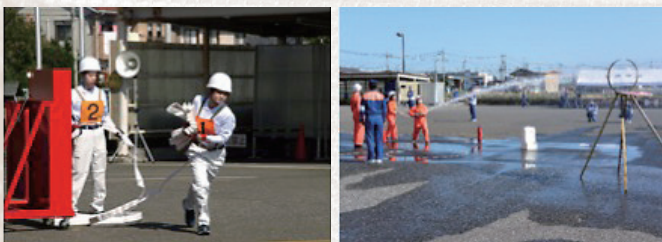


行田市事業所対抗初期消火訓練大会

行田市消防本部

埼玉県行田市消防本部では平成30年10月22日、第32回行田市事業所対抗初期消火訓練大会を実施しました。

市内の屋内消火栓等を設置している事業所を対象として、自衛消防隊員の消防用設備等の操作技術向上並びに防火意識の高揚を図り、事業所の消防力の更なる向上を目的として毎年実施しています。操法は1チーム4名で「自動火災報知設備による早期発見」、「迅速で的確な119番通報」、「消火器及び屋内消火栓を使用した初期消火」の確実な実践を目指したもので、各事業所や消防署で日夜訓練を行い21事業所、男女84名の自衛消防隊がその成果を発揮しました。



第17回火災調査事例研究会を実施しました。

湖南広域消防局

当消防局では9月7日（金）に、職員の技術向上、火災予防の啓発、消防行政への理解促進を目的に、第17回火災調査事例研究会を実施しました。

研究では、管内で発生したストーブに起因する火災事例と、事業所等で発生した低温発火による火災事例の発表の他、一般社団法人日本損害保険協会から講師を招き、消防の損害調査や市民生活に大きく関係する、「火災保険」と「地震保険」について講演をいただきました。

研修会には消防職員の他、消防関係機関や防火保安協会の事業所など約130人の方々に参加をいただき、火災予防の啓発と共に職員の調査技術の向上に繋げることができました。



消防通信

望

楼

ぼうろう

女性向け消防職場体験を実施

尼崎市消防局

尼崎市消防局では、より多くの女性に消防の仕事を知っていただくために、平成30年6月12日(火)と13日(水)の2日間、女性向け消防職場体験を実施しました。

1日目には、尼崎市防災センターにおいて消防訓練の見学・体験のほか、当局の女性消防吏員との座談会を実施しました。また、2日目には、兵庫県消防学校において、施設見学や防災体験学習を行ったほか、現在入校中の初任教育の訓練を見学しました。

これから社会人となる年齢層の女性に、消防の仕事を実際に「見て・触れて・感じて」いただくことで消防の仕事の魅力と消防分野での女性活躍の可能性を知っていただき、一人でも多くの女性に将来の職業選択の一つに入れてもらえるよう、今後も毎年継続的な実施を考えています。



高齢者福祉施設職員対象の応急手当訓練会を開催

八幡浜地区施設事務組合消防本部

9月26日、高齢者福祉施設職員の救命知識・技術の習得を目的に応急手当訓練会を開催しました。管内の各施設から選抜された3名の職員がチームとなり、心肺停止、誤嚥による窒息、災害負傷者対応の3想定的活動について救急救命士が一連の流れを評価し、対応手順や応急手当の必要性について参加者全員で研修しました。訓練会終了後「他の応急処置も身につけたい」「帰ったら他の職員にも教えます」などの感想が多く、有意義な訓練会となりました。



消防通信／望楼では、全国の消防本部、消防団からの投稿を随時受け付けています。
ご投稿は、「E-mail:bourou-fdma@ml.soumu.go.jp」まで【225文字以内の原稿とJPEG画像を別ファイルで送付してください】